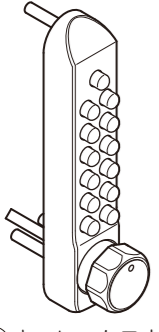


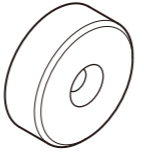
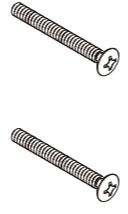
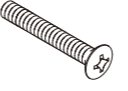
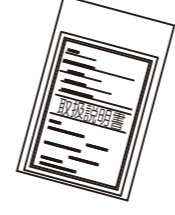


シブタニ (KSC) シリンダー取替 取付説明書

このたびは NAGASAWA 製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
製品を正しく施工していただくために、本説明書の内容をご確認ください。
引渡し時に、別紙取扱説明書（お施主様向）を、お施主様へお渡しください。

梱包内容一覧・表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。

 <p>① キーレックス本体 1</p>	 <p>② 化粧プレート 2</p>	 <p>③ 室内サムターン座 1</p>	 <p>④ 室内丸座 1</p>	 <p>⑤ サムターン座固定ねじ M4×35 2</p>	 <p>⑥ 丸座固定ねじ M5×35 1</p>	 <p>⑦ 取説 set 1</p>
---	---	---	--	---	---	---

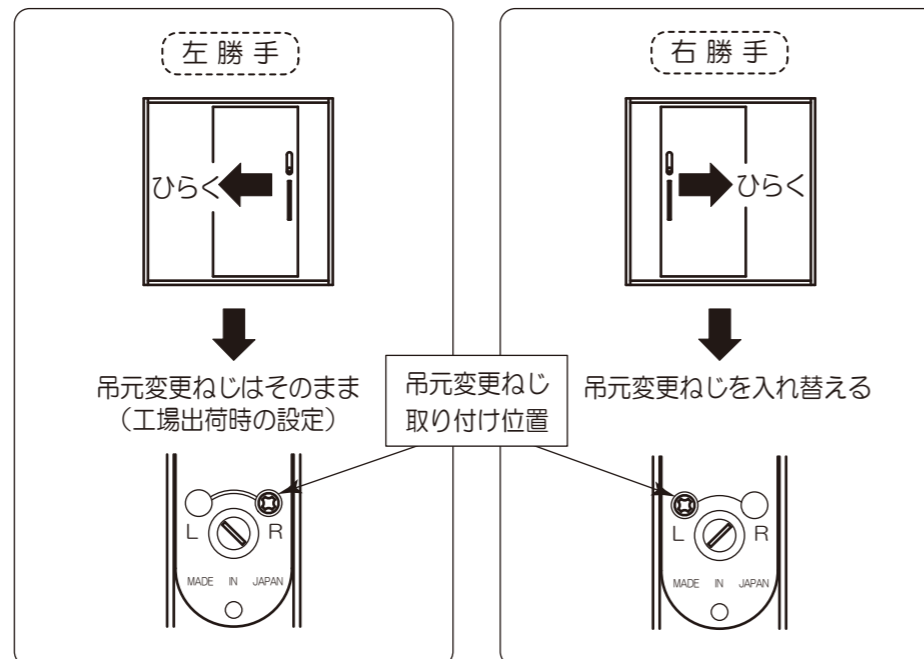
1 取付前の準備

【1】現在取り付けられている錠の確認 『シブタニ社製 KSC 錠』を確認します。

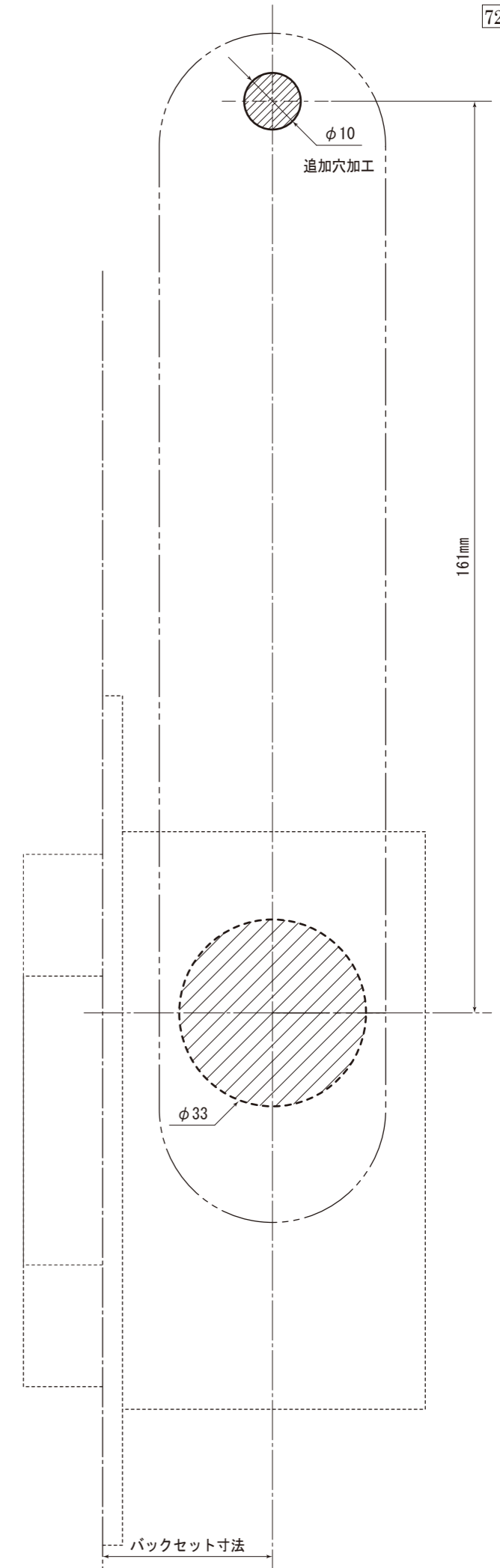
【2】記憶番号の確認 ① キーレックス本体にセットされている記憶番号を確認します。取扱説明書をご覧ください。

【3】扉の仕様の確認と ① キーレックス本体の調整

吊元変更ねじの位置を、扉の開きに合わせます。
工場出荷時は、扉が左勝手用に設定されています。
扉が右勝手時は、吊元変更ねじを入れ替えてください。吊元変更ねじはしっかりと締め付けてください。



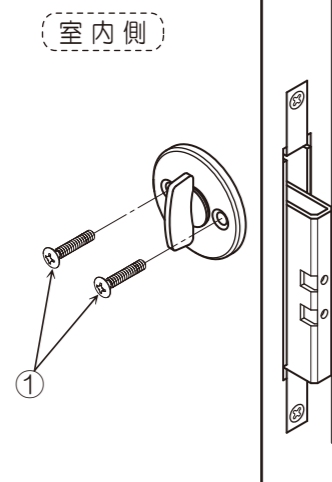
⚠ 吊元変更ねじを逆の状態に取り付けた場合、解錠できなくなります。ご注意ください。



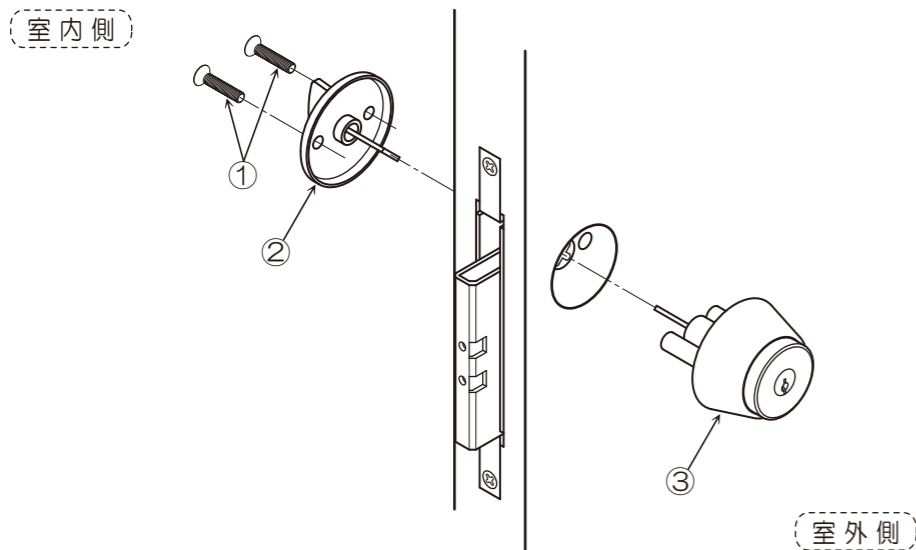
2 既存部品の取り外し:

扉は開けたままの状態、②取り外しから、⑤作動確認をしてください。

I: ①サムターン座固定ねじをはずします。



II: ②サムターン座と、③シリンダーをはずします。取り外した部品は使いません。



3 扉への追加穴加工

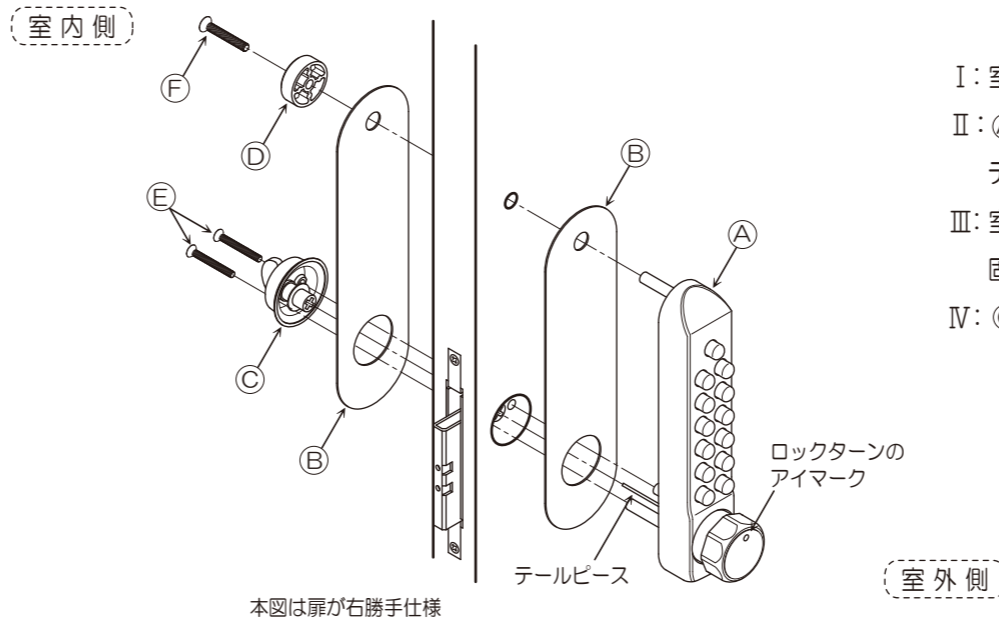
既存切欠き穴の中心から、垂直上部へ1ヶ所（裏面切欠き図参照）に、直径10mmの貫通穴を開けてください。



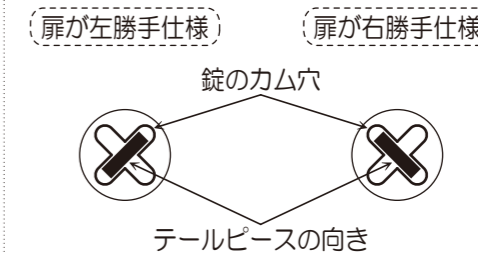
株式会社 長沢製作所

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) 福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)
FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032
大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)
FAX. 06-6783-5092

4 キーレックス500の取り付け



- I: 室外側に④キーレックス本体と⑤化粧プレートをセットします。
- II: ④キーレックス本体ロックターンのアイマークを左図の位置に固定し、テールピースを扉の仕様に合わせて（下図参照）錠に差し込みます。
- III: 室内側から⑥化粧プレートをセットし、⑦室内丸座を、⑧丸座固定ねじで固定します。
- IV: ⑨室内サムターン座を、⑩サムターン座固定ねじ2本で固定します。



5 作動確認: ロックターン、サムターンが作動しない場合は、記憶番号、扉の使用と吊元変更ねじの位置関係、テールピースの向きの確認をしてください。

室外側

- 施錠: ①ロックターンを回し、施錠されたことを確認します。
- 解錠: ①Cボタンを押し、②正しい記憶番号を押します。
- ③ロックターンを回しきり、解錠されたことを確認します。
- ⑤ロックターンのアイマークを図の位置に戻します。

扉が左勝手仕様



室内側

- 施錠: ①サムターンを回し、施錠されたことを確認します。
- 解錠: ①サムターンを回し、解錠されたことを確認します。

扉が右勝手仕様

